

減速器付 接続アダプタ ERG - 01

取扱説明書

OM-K0117 003

Please turn instruction sheet over for English translation.

このたびは、減速器付 接続アダプタ「ERG - 01」をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。本製品は、エスパート 500 モータ (ENK - 500C または、ENK - 500T) に接続して Emax EVOLution シリーズまたはロータスシリーズのアタッチメントを使用するための接続アダプタです。モータの回転を減速し、トルクを増大させるために開発されました。ご使用前に本取扱説明書および上記製品の取扱説明書をよくお読み頂き、末永くご愛用くだされば幸いです。また、本取扱説明書は、ご使用になられる方がいつでも見ることができる場所に保管してください。

1. 安全上の注意事項・表示について

- 使用前に必ずこの安全上の注意をよくお読み頂き、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するものです。危害や損害の大きさと切迫の程度に分類しています。いずれも安全に関する内容ですから、必ずお守りください。

注意区分	危害や損害の大きさと切迫の程度
⚠ 警告	「人が傷害を負ったり、物的損害の発生がある注意事項」を説明しています。
⚠ 注意	「軽傷または中程度の傷害、または、物的損害が発生する可能性がある注意事項」を説明しています。

⚠ 警告

- ① 本製品は、ハンドツールに使用する接続アダプタです。エスパート 500 モータと Emax EVOLution アタッチメントまたはロータスアタッチメントの間に取り付け使用してください。
- ② 本製品は必ず入力側最大回転速度（モータ回転速度）を守って使用してください（「3-1 仕様」を参照）。
- ③ 使用中に本製品を熱いと感じた場合は、加工負荷を下げる、入力側回転速度（モータ回転速度）を下げる、または、作業を中断して本製品が冷えてから使用を開始してください。
- ④ 危険ですので回転中は回転体に手を触れないでください。
- ⑤ 安全のため、回転中は保護覆い、保護メガネ、防塵マスクを使用してください。
- ⑥ 無理な圧力をかけての作業をおこなわないでください。必要以上の作業圧力は先端工具の異常摩耗や先端工具の破損に伴うけがを引き起こすおそれがあります。また、本製品やモータ等の寿命短縮、作業効率の低下につながります。

⚠ 注意

- ① 本製品を落下させたり、ぶつけないでください。回転不良や発熱、サヤの変形等、故障の原因になります。
- ② 清掃するときはモータの回転を停止し、ブラシまたは布等でゴミや汚れを落としてください。その際、エアブローを絶対にしないでください。ベアリング内にゴミが入り故障の原因になります。
- ③ モータまたはアタッチメントとのクラッチの噛み合わせを確実にこなしてください。
- ④ 作業中に回転ムラや異常な振動が発生した場合は、直ちに作業を中止し、点検をしてください（「5. 故障の原因と対策」を参照）。
- ⑤ 本製品のベアリングは、全てグリース封入ベアリングを使用していますので、絶対に注油しないでください。
- ⑥ 長期間使用していない状態で再び本製品を使用する際は、低速から徐々に回転を上げ 5 ~ 10 分で最高回転になるような慣らし運転をしてください。また、異常音・異常発熱がないことを確認の上で使用してください。
- ⑦ 本製品を分解、改造しないでください。分解、改造した場合には、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。

2. 特長

- ① エスパート 500 モータに取り付けることで、Emax EVOLution シリーズまたは、ロータスシリーズのアタッチメントを使用することができます。
- ② アタッチメントとモータの間に接続すると、モータの回転速度を 1 / 4 に減速し、トルクを 4 倍に上げることができます。
- ③ 低速高トルク研磨加工等の作業に適しています。

3. 仕様および外観図

3-1 仕様

型式	ERG - 01
減速比	1 / 4
入力側最大回転速度 (モータ回転速度)	30,000min ⁻¹ 以下
出力側最大回転速度	7,650min ⁻¹ 以下
適応モータ	エスパート 500 モータ (ENK - 500C、ENK - 500T)
質量	62g

標準付属品

- ・ピンスパナ (K - 233) ・ 1 枚
- ・取扱説明書 ・ 1 部

⚠ 警告

- ・ 本製品は必ず入力側最大回転速度（モータ回転速度）を守って使用してください。
- ・ 使用中に本製品を熱いと感じた場合は、加工負荷を下げる、入力側回転速度（モータ回転速度）を下げる、または、作業を中断して本製品が冷えてから使用を開始してください。

3-2 外観図

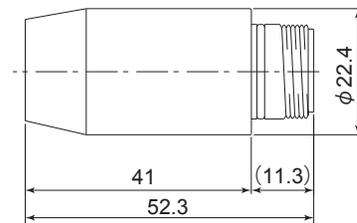


図 - 1

4. モータとの接続方法

⚠ 注意

モータと接続するときは接続部を清掃し、内部にゴミが入らないように注意して取り付けてください。また、汚れた手で取り付けたら内部にゴミが入りやすいので、きれいな手で取り付けてください。

モータ前部のねじに本製品後部のねじを合わせて時計方向に回します。このとき回転伝動用クラッチが噛み合わない場合には、モータとの接続ねじが最初の 2 回転ぐらいで止まりますが、その場合には無理に締め込まず、ねじを少し戻しながら指で接続アダプタの前部クラッチを回し、伝動用クラッチを噛み合わせてからねじ込んでください。

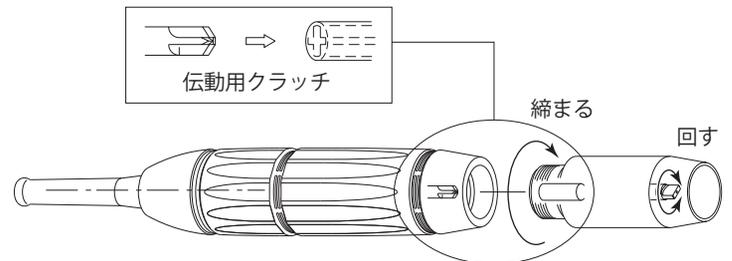


図 - 2

5. 故障の原因と対策

故障かな・・・？と思ったら、修理を依頼する前にもう一度、次のようなチェックをお願いします。

症状	原因	対策
回転しない。	ボールベアリングの破損。	ボールベアリングの交換。 (弊社までお送りください。)
回転中に異常発熱する。	ボールベアリング内への異物の侵入によるベアリングの破損。	
回転中に異常な振動・騒音が発生する。	ボールベアリング内に異物が侵入。 ボールベアリングの摩耗。	

6. 製品廃棄

本製品を廃棄する際は、産業廃棄物として処分してください。